

デジタルキルビメータ (USB 出力タイプ)

CV-98USB 取扱説明書

株式会社小泉測機製作所

〒940-1163 新潟県長岡市平島 1-112

tel:0258-22-0092 fax:0258-22-0093

URL <http://www.fymetrix.co.jp>

Email koizumi@fymetrix.co.jp

目次

CV-98USB 導入編

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 製品仕様 | 3 |
| 2. 各部説明 | 3 |
| 3. ドライバのインストール方法 | 4 |
| 3.1 Windows98 の場合 | |
| 3.2 WindowsXP の場合 | |
| 4. 使用法 | 7 |
| 5. 使用上の注意 | 8 |

CV-98USB 受信ソフト編

- | | |
|-------------------|----|
| 1. インストール方法 | 10 |
| 2. CV-98USB の使用方法 | 10 |
| 3. ソフトウェアの設定方法 | 10 |
| 3.1 起動 | |
| 3.2 縮尺の設定 | |
| 3.3 単位の設定 | |
| 3.4 キーボード | |
| 4. ソフトウェアの使用方法 | 12 |

はじめに

この度は CV-98USB をお買い上げ頂きありがとうございます。
CV-98USB は、PC の USB 端子に接続して頂くだけで、直線はもちろん
曲線等の測定しにくい線分の長さを手軽に測定し、簡単にデータ化
できるデジタルキルビメータです。

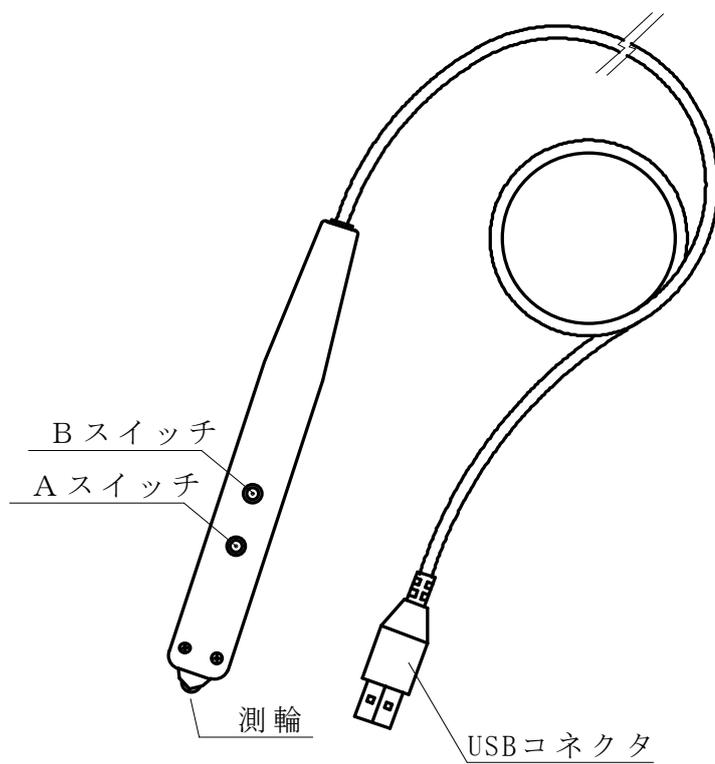
ご注意

まず最初にドライバのインストール(4 ページ)を
必ず行ってください。ドライバがインストール
されていない状態では、受信ソフトは動作致し
ません。

1. 製品仕様

分解能	1 mm
精度	0.3% (1 m測定時 誤差±3mm)
追従速度	2m/sec 以内
インターフェース	USB 仕様バージョン 2.0 に準拠

2. 各部説明



- ・ 測輪
- ・ A スイッチ
- ・ B スイッチ
- ・ コネクタ

パソコンの USB に接続します。

3. ドライバインストール方法

3.1 Windows98 の場合

CV-98USB をパソコンに接続します。Windows が新しいハードウェアを感知し下記のウィザードが実行されます。「使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する（推奨）」を選択し「次へ」ボタンをクリックします。



ドライバの場所を指定します。フロッピーディスクで入手した場合は「フロッピーディスクドライブ」をチェックします。弊社ホームページよりダウンロードした場合は「検索場所の指定 (L)」にチェックを入れドライバーダウンロードしたフォルダを指定します。



「Fymatrix CV-98USB」名を確認後、「次へ」ボタンをクリック。

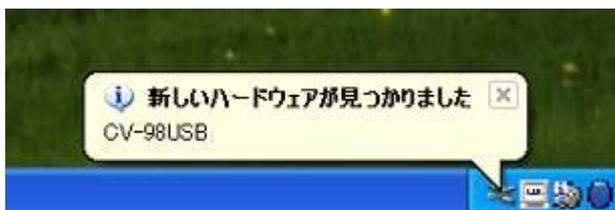


「完了」ボタンをクリックすればドライバーインストール完了です

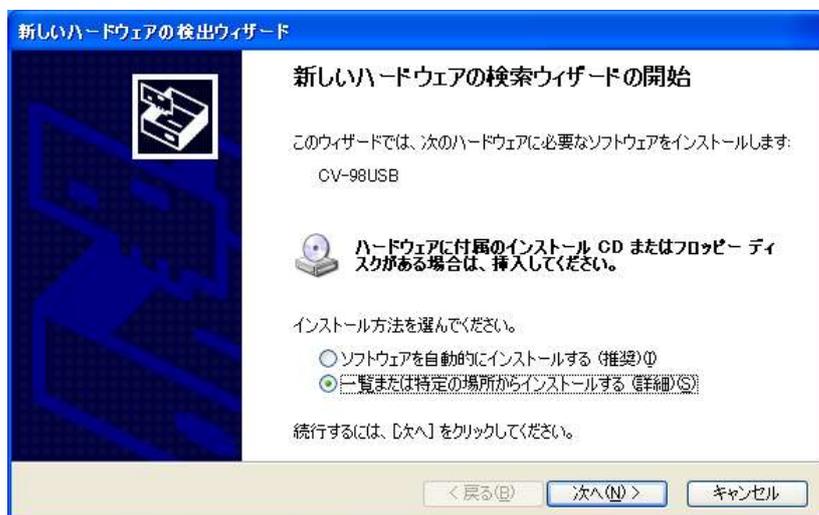


3.2 Windows XP の場合

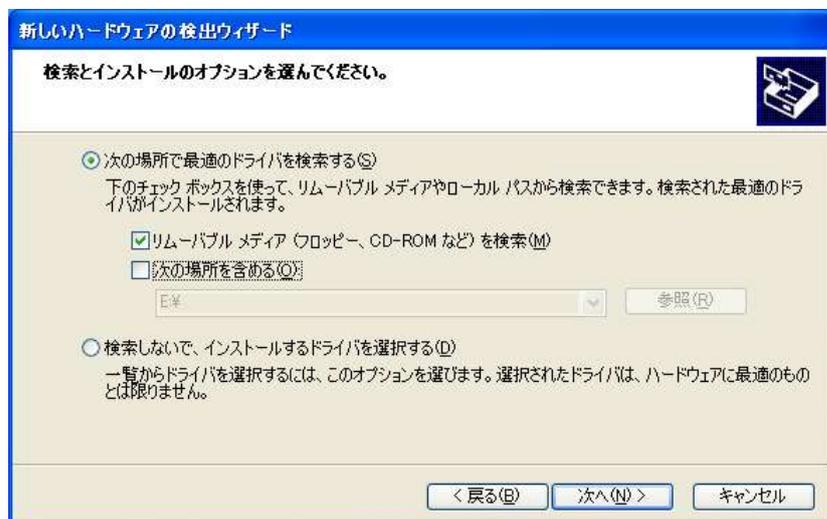
CV-98USB をパソコンに接続します。Windows が新しいハードウェアを感知します。



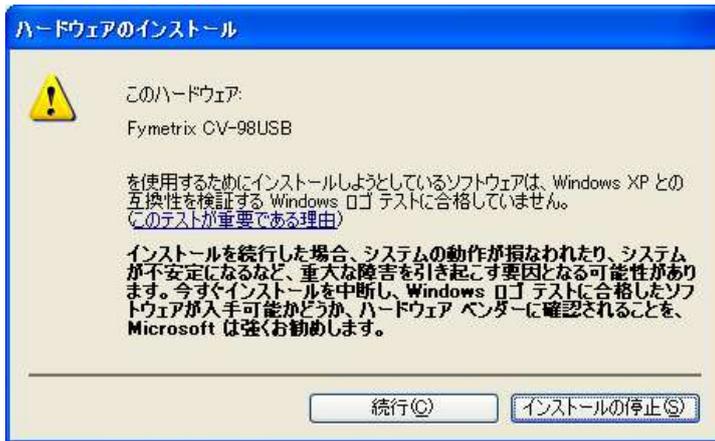
下記のウィザードが実行されます。「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し「次へ」ボタンをクリックします。



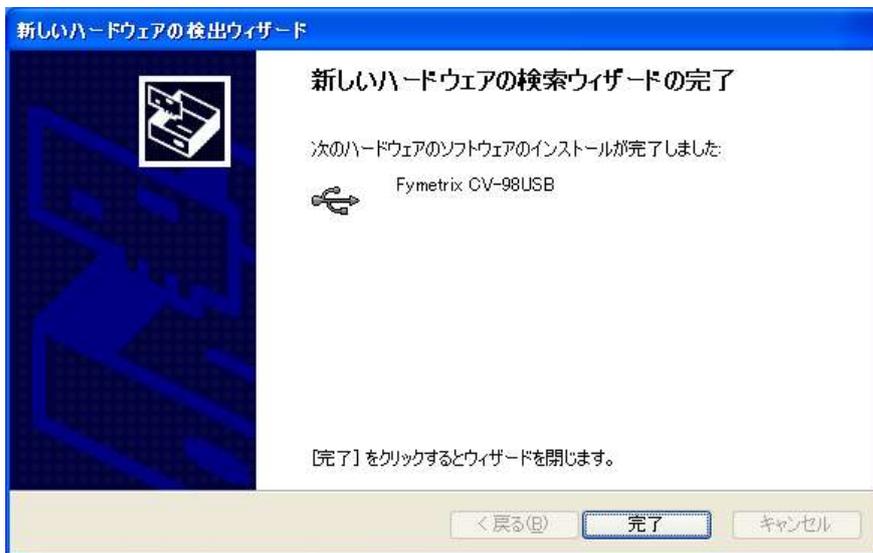
ドライバの場所を指定します。フロッピーディスクで入手した場合は「リムーバブルメディア」をチェックします。弊社ホームページよりダウンロードした場合は「次の場所を含める」にチェックを入れドライバーダウンロードしたフォルダを指定します。



ドライバインストールが始まります。XP の場合下記の様なメッセージが出る事があります。本ドライバは Microsoft 社のロゴテストは未取得ですが、動作確認を行った上でドライバを出荷しております。「続行」をクリックしてドライバをインストールしてください。



「完了」ボタンをクリックすればドライバーインストール完了です



4. 使用法

ドライバをインストールすると CV-98USB が使用可能になります。測輪を動かすとデータが送出されます。ドライバが提供する API 経由でデータを取得します。プログラミング上必要な情報はサンプルプログラムにありますので、弊社ホームページよりダウンロードしてください。

弊社で提供している受信ソフトを使用すれば、プログラム作成の必要はありません。受信ソフトは弊社ホームページで公開しています。

出力データ内容は下記の通りです。

[X1][X2][,][F1][C/R] 16進表記 : 3? 3? C2 3? D0

[X1][X2] 前回送出力後、移動した長さ
パルスカウント数をアスキーコードで送出力します。
例えば、(30H 33H)の場合、移動量は03パルスなので
 $3 \times 1 \text{ mm} = 3 \text{ mm}$

[F1] ボタンの押下状態
30H どのボタンも押されていない
32H Bボタン押下
31H Aボタン押下
33H ABボタン押下(カウント値は0です)

5. 使用上の注意

測輪には過大な衝撃をかけないで下さい。使用しないときは保護キャップをつけることをお勧めします。

デジタルキルビメータ (USB 出力タイプ)

受信ソフト編

本ソフトは CV-98USB からのデータを専用受信するソフトウェアです。本ソフトにはキーボード出力機能が付いていますので、お使いの表計算ソフト・積算見積ソフトなどで長さを入力する時にキーボードを打つ代わりに CV-98USB で計測する事で、簡単にデータを取り込む事が出来ます。

1. インストール方法

本ソフトのインストール前に、CV-98USB 用ドライバをインストールします。CV-98USB の取扱説明書を参照し、ドライバをインストールしてください。

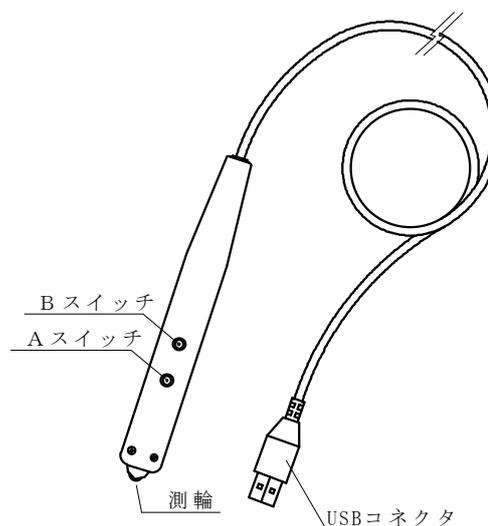
ドライバインストール後、Setup.exe を実行するとインストールが開始されます。後は画面の指示に従ってください。

2. CV-98USB の使用方法

コンピュータの USB ポートに CV-98USB を接続します。

計測方法

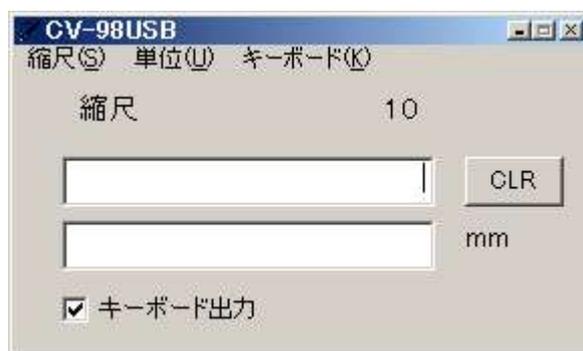
- ・ 測輪を動かすと、移動距離が増えていきます。通常はこの方法で計測を行ってください。
- ・ 測輪を動かし過ぎて逆転させたい場合、スイッチ B を押しながら測輪を動かすと、移動距離が減っていきます。
- ・ 計測が終わり確定させたい場合、A ボタンを押します。



3. ソフトウェアの設定方法

3-1 起動

起動すると、メインウィンドウが現れます。



CV-98USB が正常に起動しなかった場合、右の様なエラーメッセージが現れます。一度 CV-98USB をパソコンから取り外し、再度接続し直してみてください。



3-2 縮尺の設定

縮尺は、メニューの「縮尺(S)」で選択します。本ソフトで用意されている縮尺は次の通りです。

- ・ユーザー縮尺

既知の縮尺を入力する際に使います。次のようなウィンドウが現れますので、任意の縮尺を入力して下さい。



- ・原寸補正

長さの分かっている図面上の線分を実際に CV-98USB で測定して、その長さをキーボードから入力する事で、縮尺を算出します。原寸補正を選択すると次のようなウィンドウが現れます。



CV-98USB を使って長さの分かっている線分を測定し、A ボタンを押して計測を終了すると、ウィンドウが次のように変化します。



ここで測定した線分の長さを補正值に入力し、単位を選択してOKを押すと、縮尺が計算されます。

上図の例では、図面上の原寸 10mm の線を 100mm に補正するので、縮尺は 1/10 となります。

④測定を行うと、メインウィンドウの上側のテキストボックスの数字が変化します。測定が完了し確定すると、データが下側のテキストボックスにコピーされ、キーボードにも送出されます。(2. CV-98USB の使用方法 参照)

⑤ ③で Excel の特定のセルがアクティブになっているので、そこにデータが入力されます。

例えば 10mm の長さを測定した場合、キーボードで[1][0][m][m][↓]と打ったのと同じなので、セルに 10mm のデータが入りカーソルが下に移動します。

⑥さらに測定を繰り返すと、セルが下に移動してデータが入っていきます。

- * キーボードを介して Excel に入力しますので、日本語入力システムがオンになっていると正しく動作しません。
- * この例の場合、確定キーを [Enter] にしても同じ結果になります。また [Right] にするとセルが右の方向に移動していきます。

